

自治センターだより

やまはし

28年12月号

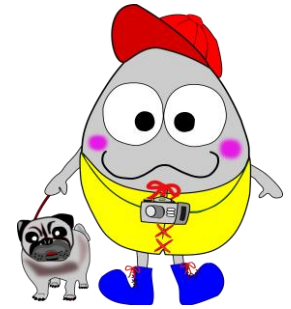
編集と発行 山橋自治センター

発行責任者 十文字 秀 男

発行日 平成28年12月1日

電話 0247-26-1065

F A X 0247-26-3109



文化祭・宝の里まつり 賑やかに開かれる

第41回山橋地区文化祭・山橋宝の里まつりは、6日自治センターを会場に開催された。軽運動場の会場は、女性クラブのフラワーアレンジメント、健寿大学、豊遊塾のこけ玉、ふれあい広場の作品、さくら荘入所者の作品、絵画・写真等多数の展示があった。菊花の展示は63鉢もの作品が出品された。また、長寿会のコーナーは野菜の不作にもかかわらず多数出品され販売も好評であった。視聴覚室では、古殿町在住の井丸富夫さんのグリーンウッドワークの体験が行われた。なお、センター前の野外では恒例の売店が開かれ、飯板仲のなごみそば、けんちんうどん、やきそば、玉こん、混ぜ飯、大判焼き等の露店が開かれて好評だった。また、女性クラブ恒例のバザーも開かれた。



挨拶する実行委員長



青年会のはやしで豊年踊り

一方、フットパスは山形地区で行われた。15名が参加し、石の野外動物園候補地や、兎田地区の元鉱山跡を見学しながら、コースを楽しんだ。来年は子供達もたくさん参加できる催しにしたい。

午後からはステージにおいて菊花、長寿会作品の表彰が行われた。続いて、板橋青年会による豊年踊り、剣舞、カラオケ等の芸能祭が行われ、来場者は楽しい1日を過ごした。

石ころ多棚倉町へ

10月30日棚倉町で開かれた「わくわくご当地キャラまつり in たなぐら」に石ころ多が出張し近隣のゆるキャラと交流し、山橋地区のPR活動をして来た。

子供達も大勢来場していて、写真撮影にも気軽に応じ、ふれあいを深めていた。



12月の主な行事

日	曜	行事予定	備考	日	曜	行事予定	備考
3	土	豊遊塾環境整備	自治センター	13	火	健寿大学	自治センター
8	木	PC教室 22日木	自治センター	14	水	ふれあい広場第2班	自治センター
9	金	ふれあい広場事前会議	自治センター	25	金	青少協書初め大会	自治センター

ふれあい広場第1班開催

ふれあい広場第1班（小木豊治班長）が16日利用者・ボランティア等合計40名で開催された。

今回は「音楽を楽しもう」ということで、綾小路きみまろのDVDを観賞した。利用者さんは、きみまろの毒舌に身に覚えがあるのか大笑いしながら楽しんでいた。誕生日は、小木テルさん、矢内チヨノさん、高原マサ子さん、大平ヤイ子さんの4人でした。おめでとうございます。



川越まつり会館で

企画推進員会視察研修

自治センター企画推進員会（橋本勝茂会長）は、27日「小江戸」と呼ばれる川越市内散策の視察研修を行った。当地区は蔵造りの古い小江戸の雰囲気を残した街並みである。参加者は1時間ちょっと散策とショッピングを楽しんだ。

午後はさいたま市の鉄道歴史博物館見学を行った。蒸気機関車や最初の新幹線車両・天皇陛下のお召し列車などが展示されており、熱心に見学していた。

石ころ多羽生キャラクターサミットへ

山橋まちづくり委員会（添田勝美委員長）は、石ころ多とともに10名で埼玉県羽生市の「世界キャラクターサミットin羽生」に参加した。当日は朝からの雨で肌寒い天気だったが、石ころ多も積極的に営業活動を行ってきた。羽生の参加も今回で4回となり、この地区から関東方面に移り住んだ人達も石川の名前を聞いて声を掛けて来るようになった。

これからも、積極的にPR活動に努めたい。



地元小学校のゆるキャラと一緒に



問題に挑戦する参加者

第6回健寿大学開催

健寿大学（矢内鷹嗣委員長）は、17日、15名の参加で学級を開いた。今回は「小学生に戻って数遊び」で小学生の問題を使って、脳力のアップを目指す。

漢字の書き取りや家庭科の問題、算数に挑戦した。ちょっと高級なナンバープレースには、なかなかコツがつかめず苦労していた。

参加者は「新しいことにチャレンジし、いつまでもボケないでいたい。」と話していた。